

折に触れ 四字熟語

NO. 23 〔泛駕之馬〕 ほうがのうま

< 意味 > 常軌に従わない英雄のたとえ。暴走して車をひっくり返す馬の意から。

< 出典 > ①「漢書」<武帝紀>

② 洪自誠「菜根譚」<前集・七七>

『泛駕之馬、可就驅馳。躍冶之金、終歸型範。只一優游不振、便終身無個進步。』

通 釈： 暴れ馬も調教次第では乗りこなせる。鋳型からとび出した金も、やがては型におさまる。一見、手に負えぬような人物が案外とももの役に立つものだ。

語 釈： 「泛」はひっくり返す、くつがえす意。「駕」は乗り物・車。

一 言： アメリカの大統領選挙に関わる第3弾です。

ドナルド・トランプの人物評価をするのはまだ早いとは思いますが、「常軌に従わない」ところは当たっていると思い、この四字熟語を取り上げました。

漢書・武帝紀が確認出来なかったなので、出典・通釈は「菜根譚」から引用しました。「菜根譚」は、漢書が著されたはるか後の中国明代末期に成った書です。管理社会というか組織人の間でよく読まれているようですが、暴れ馬のような人物を受け入れたときの心構えのように読めます。

ドナルド・トランプは、来年1月にはアメリカ大統領になるわけですから、アメリカのためだけでなく、全世界のために役立つ人物であって欲しいものです。

参照文献： 三省堂「四字熟語辞典」 徳間書店「菜根譚」